

ライフジャケット着用推進員 Jr の委嘱状交付式を行いました。

(皆さんも海釣り際にはライフジャケットを着用しましょう！)

和歌山県内には多数の釣り場がありますが、釣り中の事故により平成19年～22年の間に22人が死亡しています。

このうち18人はライフジャケットを着用していないことから当部ではライフジャケットの着用率向上を目指した各種啓発活動を積極的に実施しているところです。

その一環として釣り愛好者である和歌山市内の中学2年生3名を「ライフジャケット着用推進員 Jr (ジュニア)」として委嘱しました。

3名は釣り場で率先してライフジャケットを着用して他の釣り愛好少年の模範となるとともに、当部が実施する啓発活動にも同行してもらい、ライフジャケット着用推進の中核的存在になることが期待されます。

3名への委嘱状交付式が6月29日に行われ、ライフジャケット着用推進員 Jr を代表して西竹太一君が「釣り愛好少年や大人に対する模範となり、ライフジャケットを着用します」と力強く宣誓しました。



山路涼平 君 井上天太 君 西竹太一 君





3名への委嘱状交付



西竹太一君による着用宣誓



担任教師、父兄とともに